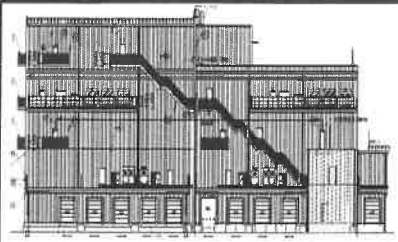


CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	マンナ運輸株式会社京都センター増	階数	地上5F
建設地	京都府久世郡久御山町市田新珠城	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2021年3月1日
敷地面積	8,886㎡	作成者	前田 享郎
建築面積	1,057㎡	確認日	2021年3月3日
延床面積	4,233㎡	確認者	海野 隆宏



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 79%
③上記+②以外の 79%
④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	利用者に配慮し、F★★★★を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	
その他	特になし。	
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF★★★★をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	Q3 室外環境 (敷地内)
Q3 室外環境 (敷地内)	特になし。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	[BPI _m] = 0.61。 [BEI][BEI _m] = 0.63。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)に対して79%。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される